様式第１号

令和２年度　学校経営計画書

学校番号	107	学 校 名	静岡県立御殿場特別支援学校	校 長 名	鈴木　晴久

１　目指す学校像

(1) 教育目標

「学びあい　ともに輝き　未来を創る」

個々の特性や発達段階に応じて、それぞれの可能性を最大限に広げるとともに、社会参加や自立に必要な知識・技能・態度の育成を図り、一人一人の自己実現を支援する。

(2) 目標具現化の柱

ア　児童生徒が主体的に学びあい、生きる力を育む授業づくりを実践する。(学び)

イ　安全・安心な学校を築き、児童生徒の豊かな心と健康な体を育む。(安全)

ウ　センター的機能を活用し、家庭・地域と共に歩む学校づくりを進める。(連携)

エ　「チーム御特」で職務改善に取り組み、専門性向上に努める。(チーム御特)

２　本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	**小中高 12 年間のつながりのある教育課程改善**	年間指導計画を個別の指導計画に活用した教育課程改善(カリキュラム･マネジメントの充実)	・シラバスを確認又は作成し、年間指導計画に活用する ・個別の教育支援計画、指導計画を教育課程改善をつなげる ・学習指導要領の実施を踏まえた教育課程の評価を行う（小学部）	主事会 学部学年 教務課 自立活動課
		自立活動指導の充実	・アセスメントを活用した実態把握や支援方法を学習する(事例検討会３回) ・アセスメントを活用した授業実践 ・自立活動研修(６回)	自立活動課 学部学年
		小学部段階からのキャリア教育の充実	・進路学習会　（各学部１回） ・キャリア・パスポートを作成し、活用につなげる ・キャリア・パスポートを活用した移行支援会議の充実	進路指導課 連携課 教務課 学部学年
	児童生徒が主体的に学びあう、生きる力を育む授業づくり	資質・能力の確かな育成を目指した「主体的・対話的で深い学びのある授業づくり」の実践	・助言者招聘研修（５グループ２回） ・特別支援教育研修会(８月)小岱先生 ・研修課長会　授業公開(１月)	研修課 学部学年
	命を守る安全教育の実践	緊急体制の改善と地域との連携	・教育活動前中後の安全点検（毎時間） ・防災マニュアルと校内体制の見直し ・地域保護者と連携した防災訓練(含む富士山噴火対応訓練)（１回） ・地域の防災訓練参加(職員 80%　児童生徒参加率 60%)	安全課 生徒指導課 保健体育課 医療的ケア検討委員会
		児童生徒が主体的に活動する防犯・防災学習の実施	・外部専門家と連携した命を守る学習の実践(２回) ・御特まな防災の実践と実践例作成 ・命を守る不審者対応学習(年２回)	学部学年 安全課

様式第１号

イ		新型コロナウイルスの感染を防ぐための配慮・授業の工夫	・学校の安全配慮について、保護者に通知し共通理解を図る。 ・教室の空気の入れ替え等の３密を避けた授業を工夫し、感染を予防する。	企画会 保健体育課 学部学年
	安全な教育環境をつくり、豊かで健やかな成長を促す	豊かに生きる授業実践	・道徳授業実践(学部３回) ・互いの良さを認め合える人権教育の充実（研修会２回） ・主権者教育　消費者教育　情報モラル教育の授業実践(高等部３回)	学部学年 生徒指導課
		ユニバーサルな学習環境づくり	・学びやすい学習環境になっているか、各学部・学年で定期的に確認をする。 ・ミニクリーン作戦　（５回）	学部学年 安全課
		健やかな心身を育む授業実践	・身体を育成する自立活動・体育指導の充実（毎日） ・発達段階に応じた系統性のある性教育 ・栄養教諭と連携した授業実践（各学年１回）	保健体育課 自立活動課 学部学年 給食委員会
		豊かな心を育む読書や表現活動の充実	・地域人材を活用した読み聞かせ(５回) ・校外作品応募、校内展示充実	学習指導課 学部学年 情報教育課
ウ	「共生・共育」の充実	共生社会を育む 「交流及び共同学習」の実施	・交流籍の活用充実と「交流及び共同学習」の拡充（希望者実施 100%） ・共に育つ学校間交流の改善と実践	連携課 学部学年
		教育活動が伝わる学校発信の充実	・「伝わる」学校だより、ホームページ等の工夫	連携課 情報教育課 教務課
	地域の力を高めるセンター的機能の活用	センター的機能を活用したエリアサポートの構築	・御殿場市特別支援教育コーデネーター部研修会と協働したエリアサポートの充実(高校との連携含)	連携課 進路指導課
		関係機関と連携した教育的ニーズに応える指導の充実	・にこにこ教室（２回） ・学校見学会（１回） ・関係機関と連携したケース会議 ・ＳＣと連携した指導 ・福祉事業所連絡会（１回）	連携課 学部学年
	社会に開かれた学校づくりと持続可能な教育の実現	地域の施設や人材を活用した地域学習の実践	・地域人材等活用　（学部５回） ・地域と協働して東京オリ、パラ関連に向けた取りくみを行う	学部学年 進路指導課
		社会に開かれた教育課程の実践	・CS 委員会実施に向けた計画・準備と学校課題改善の実現	企画会 連携課
エ	**「チーム御特」業務改善による専門性の向上**	コンプライアンス意識を高め、不祥事根絶を推進	・飲酒運転０　個人情報漏洩０ 体罰０　スクールセクハラ０ 県の指針を受けた不祥事根研修（２回）	企画会 コンプライアンス委員会
		「チーム御特」の全員参加による学校改善	・分掌業務の見える化を実施し、業務の偏りを軽減する。 ・時間外勤務月 45 時間以内 ・最終施錠 20 時以内達成	企画会 教務課
		「学び続ける教職員」の育成	・キャリアステージに応じた資質・能力及び専門性向上に努める経年研修の実施 ・キャリア研修等を活かした OJT により、学び合う環境を作る	学部学年 企画会 主事会